

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和 1年 9月 20日 (金) AM10:00~11:00		
参加者		議題
利用者	1名	<ul style="list-style-type: none"> ・運営状況報告 ・活動内容、改善事例紹介 ・避難訓練実施報告 ・質疑応答
地域住民の代表者	1名	
学職経験者	1名	
市職員	1名	
地域包括支援センター	1名	
(看護実習生	3名)	
事業所	1名	
会議録		
<p>開会あいさつ</p> <p>デイサービス笑笑音 看護師より開会のあいさつを行う。</p> <p>1. 運営状況報告 (資料参照)</p> <p>利用者介護度別、曜日別の利用状況、人員体制、一日の流れを報告する。</p> <p>2. デイサービスでの活動内容の紹介 (資料参照)</p> <p>個別機能訓練・マシントレーニングの説明、訓練による改善事例紹介、避難訓練実施報告を行う。</p> <p>3. 事故報告と再発防止に向けた取り組みを報告する。(資料参照)</p> <p>4. 質疑応答・意見交換</p> <p>利用者の方より：</p> <p>間違っことをしていたりしても、どんなことでもうまく導いてくれる。他の利用者さんもいい方ばかりで、週に一回来るのがとても楽しい。「また元気に会えたね。」「また元気に会おうね。」といつも言っている。以前リハビリの先生にお会いし、いろんな体操を教えてもらったのが今でも役に立っている。⇒楽しく来所していただくことができうれしく思います。利用者さん同士楽しそうに会話されていることも多く、良いコミュニケーションが取れていると思います。これからも楽しく通っていただけるようにスタッフ一同努力していきたいと思っています。</p> <p>包括支援センター職員様より：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレミアムジムとは何か⇒木の棒の器具を使用した運動です。木の棒が支えになることで負担が少なく全身のトレーニングができます。マシンよりも自分のペース・可動域に合わせて運動ができることや器具を持ち運ぶことができるのでどんな場所でも行えるという利点があります。 ・男性利用者に対して女性利用者との違いはあるのか⇒他の施設では塗り絵や折り紙などの工作をされるところもありますが、当施設はリハビリや自立支援を目的としているため、運動することを主としています。そのため特に男性・女性を区別して対応したり、行うことを変えているというということはありません。マシンでのトレーニングは見栄えするので心身機能の維持向上を気にされる男性には受けも良いため、男性の利用者さんの比率は高いように感じます。 		

・地域でのオーラルケア教室のご案内を紹介していただきました。

市職員様より：

・利用日によって介護度の違いがあったり、対応の大変さはあるのか⇒曜日によって介護度を分けていたりということではなく、どの日も様々な介護度・状態の方が来所されています。一つの動作に介助や見守りが必要な方がいらっしゃったりするとスタッフ一人付き添うため、他の方に目が行き届かなくなりやすく対応の大変さを感じることはありますが、そういったことができるだけないようにスタッフ間で声を掛け合ったりして対応しています。

・事故報告などについては市に報告してください。

実習に来ていた看護学生さんより：

・食事前の嚥下体操とはどのようなものか⇒食事前に行うことで唾液の分泌を促し、飲み込みづらさの軽減、誤嚥・誤嚥性肺炎の予防を目的として、首や頬の運動、舌を動かしたり発声をしたりしています。また食事時の姿勢も崩れてしまっていることも多いので、食事前にイスとテーブルの距離、姿勢などの修正も声掛けしています。

次回開催は令和2年3月開催予定です。